

正しく怖がれ、小児救急1人対応！ ～ファーストタッチから専門診療へ～

I. 小児救急：ファーストタッチから専門診療へ

今さら知って驚く“小児救急の肝”とは？……………伊藤雄介
小児救急は怖くない？バイタルに注視！……………松戸孝博
虐待を見逃すな，子どものSOSのサイン……………小橋孝介
これを知っていれば怖くなくなる搬送の注意点……………野澤正寛
救急外来からのバトン，PICUにスムーズに受け渡すために……………新津健裕
守れ地域の小児救急！他科系医師とのタッグチーム……………竹田津原野

II. どんなに忙しくても避けよう重大な見落としを！

ちょっと待て！その咳，ゼイゼイ・・・本当に風邪，喘息として帰して良いのかな？
……………梅原実
救急外来で遭遇する神経疾患 帰してよい所見，帰してはいけない訴え……………藤井克則・他
小児救急で出会う循環器疾患（心筋炎，不整脈，先天性，MIS-C）……………山本英一・他
これ感染症？感染症だとしたらなに？救急外来で解熱薬を出して帰して大丈夫？
……………大竹正悟
これだけはやっておきたい，救急外来や当直中の腎疾患児への対応……………濱田陸・他
初診時・救急外来で気づきたい，けどやっぱり気づきにくい，代謝異常症のサイン
……………松永綾子
小児内分泌救急UPDATE DKA，甲状腺クリーゼ，副腎不全の初期対応……………南谷幹史
どこで疑う？疑ったあとはどうする？救急初療時の血液疾患……………日野もえ子
ERで大活躍するエコーのコツ……………小野友輔
小児科医だって，ちゃんと初期対応できる？頭部打撲・骨折・外傷……………池山由紀
ここがポイント！小児外科緊急疾患……………照井慶太